

日本産酒類の輸出促進に関する ジェトロの主な取り組み

日本貿易振興機構(ジェトロ)
平成28年9月13日

JETRO

日本産酒類の輸出促進に関するジェトロの主な取り組み

「SAKEシンポジウム in 神戸」～日本酒のブランド力と認知度の向上を目指して～

世界的に権威のあるワインの品評会IWC(International Wine Challenge)の「SAKE部門」品評会の日本で初めての開催(神戸市)にあわせて、IWC「SAKE部門」の共同チェアマン等を講師に迎えシンポジウムを開催。

- 開催日時 2016年5月15日(日) 11:30～15:20
- 開催場所 兵庫県・神戸市
- 主催 日本貿易振興機構(ジェトロ)
- 共催 内閣府、外務省、国税庁、農林水産省、経済産業省
日本酒造組合中央会、日本ソムリエ協会
IWC2016「SAKE部門」兵庫開催支援委員会
- 参加者 国内の酒類関係事業者130名



内容	テーマ	講演者等
基調講演①	IWCにSAKE部門が設立された意味と今後の市場の可能性	サム・ハロップ氏 IWC「SAKE部門」共同チェアマン
基調講演②	日本酒の海外展開に必要な手法について	大橋 健一氏 IWC「SAKE部門」共同チェアマン
特別講演③	日本酒のグローバル化のため日本のソムリエに求められるサービスについて	田崎 真也氏 一般社団法人 日本ソムリエ協会 会長
ペアリング・デモ	日本酒に合う料理・食材のレシピ提案	佐藤 伸二氏 JR西日本ホテルズ取締役統括総料理長
パネルディスカッション	日本酒のブランド力を向上させるための提案および海外における日本酒の認知度向上について	【モデレーター】 浜野 京 内閣府知的財産戦略推進事務局 政策参与(クールジャパン戦略担当) 【パネリスト】 ・アントニー・モス氏 WSET(Wine & Spirit Education Trust)新規事業担当責任者 ・大橋 健一氏 IWC「SAKE部門」共同チェアマン ・平出 淑恵氏 IWCアンバサダー、日本ソムリエ協会理事 ・木下 宏太郎氏 株式会社 喜多屋 代表取締役社長 ・宇都宮 仁氏 国税庁鑑定企画官 ・下村 聡 ジェトロ 理事

日本産酒類の輸出促進に関するジェトロの主な取り組み

『農林水産業の輸出力強化戦略』を踏まえた取り組みを加速

「農林水産業の輸出力強化戦略」(2016年5月策定)の中で示された5項目21の取り組み方針に基づき、ジェトロは日本産酒類の輸出促進事業の改善及び拡充を検討・実施中(以下は一例)

1. 市場を知る、市場を耕す(ニーズの把握、需要の掘り起こし)

◆現地のニーズを継続して把握し、情報をまとめて、提供する(1.(1))

⇒ 展示会や商談会における商談を通じて、バイヤーからアンケート、または意見をヒアリングし、市場の具体的なニーズに関する情報を収集・分析し、酒類関係者への情報提供を強化。

◆多様な方法でプロモーションを行う(1.(3))

⇒ ワインなど海外食品のプロモーションで実績・ネットワークを持つ機関(SOPEXA)との連携(7月に覚書締結)を通じ、新たなノウハウ・ネットワークを導入したプロモーションを計画中。

◆日本文化・食文化と一体として、売り込む(1.(4))

⇒ 酒器やコンテンツ等の日本文化と酒類をセットにした日本文化全体としての売り込み方の強化

2. 農林漁業者や食品事業者を、海外につなぐ(販路開拓、供給面の対応)

◆輸出についての相談をしやすくする(2.(1))

⇒ ジェトロ専門家(輸出プロモーター、新輸出大国コンソーシアム専門家)による相談内容に応じた様々な支援を拡充

◆農林漁業者や食品事業者と貿易のプロを結びつける(2.(2))

⇒ 海外バイヤーを国内の産地等に招へいしつつ商談会を開催

(注)括弧内の数字は、輸出力強化戦略の各項目番号。

日本産酒類の輸出促進に関するJETROの主な取り組み

継続的な輸出の拡大のための「商流の確立」と「販路の拡大」の支援

海外見本市への出展

海外で開催される有力見本市にジャパン・パビリオンを設置し、輸出に意欲的な事業者の海外販路拡大を支援。

Hong Kong International Wine & Spirits Fair 2016

アジア最大級の酒類専門見本市に日本酒、焼酎、ワイン、ウイスキー等の生産者や商社が参加。JETROは2012年に初出展し、今回で5回目。

- ・会 期:2016年11月10日(木)～12日(土)
- ・会 場:Hong Kong Convention and Exhibition Centre
- ・出品者数:32カ国・地域1,060社・団体(2015年)
- ・来場者数:20,394人(2015年)
- ・ジャパン・パビリオン(予定):
出展規模:24小間(216平米)、23社・団体



⇒酒類単体ではなく、「酒器」や「日本コンテンツ」と連携して
よりインパクトのある日本文化全体としてのプロモーションを実施することを検討

この他、食品総合見本市Food Expo(香港)、SIAL(仏)等のジャパン・パビリオンにおいても、日本産酒類事業者の出展を支援。

日本産酒類の輸出促進に関するジェトロの主な取り組み

継続的な輸出の拡大のための「商流の確立」と「販路の拡大」の支援

海外商談会の開催 (新規バイヤーの開拓)

日本酒試飲・商談会(ハノイ)

～TPPによる日本酒関税撤廃を見据え、ワイン取扱業者への売込みを強化～

- ・実施日:2016年11月21日(月) 15時～17時
- ・開催地:ベトナム・ハノイ市内ホテル
- ・主催:日本貿易振興機構(ジェトロ) ※協力:日本酒造組合中央会
- ・バイヤー:ベトナムの輸入業者、小売業者(スーパー・専門店等)等
- ・内容:①酒類セミナー(バイヤー向け) ※講師:日本酒造組合中央会
②試飲商談会(日本酒企業9社が参加)



この他、2017年2月に日本酒造組合中央会の協力により、シカゴ(米国)で試飲・商談会を開催。

バイヤー招へい・国内商談会の開催

日本産酒類の輸入に強い関心をもつ海外バイヤーを招へいし、輸出に意欲のある中小事業者との商談会を大阪(6月)、東京(9月)で開催。商談会後に地方の酒蔵を訪問し、理解を促進。

内容	日本酒・酒類輸出商談会 in 大阪	日本酒・酒類輸出商談会 in 東京
日時	2016年6月27日(月)、28日(火)	2016年9月26日(月)、27日(火)
会場	大阪産業創造館	日本貿易振興機構(ジェトロ) 本部
主催	日本貿易振興機構(ジェトロ)大阪本部	日本貿易振興機構(ジェトロ) 本部
対象	日本産酒類の輸出に意欲ある中小事業者	日本産酒類の輸出に意欲のある中小事業者
バイヤー	7カ国7社(米国、カナダ、英国、イタリア、タイ、ベトナム、豪州)	9カ国10社(米国、チリ、英国、ドイツ、オーストリア、ポーランド、ベトナム、ニュージーランド、アラブ首長国連邦)
その他	商談会後に、京都、広島にて試飲・交流会等を実施	商談会後に、山形、新潟にて試飲・交流会等を実施

日本産酒類の輸出促進に関するジェトロの主な取り組み

海外における日本産酒類の普及啓発

海外において、日本産酒類の普及啓発を目的に、酒類業者や関係者（現地インポーター、ディストリビューター、飲食店関係者等）向けにセミナーを開催。

2016年度開催予定

- カナダ・トロント（6月）、フランス・パリ（10月）、香港（10月）、ベルギー・ブリュッセル（11月）
- ポーランド・ワルシャワ（11月）、ベトナム・ハノイ（11月）、チェコ共和国・プラハ（1月）
- 米国・シカゴ（2月）

【日本酒セミナー in Kampai Toronto】

- ・日時：2016年6月3日 13:30～14:30
- ・会場：The Historic Distillery District
（日本酒普及啓蒙イベントKampai Toronto会場内）
- ・主催：ジェトロ・トロント、Sake Institute of Ontario (SIO)
- ・参加：50名
- ・内容：
 - ・Sake & Food Pairing
Mr. John Gautner (Sake Samurai)
 - ・Structured tasting
Ms. Mariko Tajiri, VP Knowledge & Education, SIO



日本産酒類の輸出促進に関するJETROの主な取り組み

地方創生への貢献

- 自治体や関係機関と連携し、JETROの商談事業等を効果的に活用することで、成功事例の創出に取り組む「一県一支援プログラム」を2013年度から実施。
 - ・2013年度～2015年：秋田県（日本酒）、福井県（日本酒）、鹿児島県（黒糖焼酎）
 - ・2016年度～：広島県（日本酒）、宮崎県（本格焼酎）
- 地域単位での支援に取り組むパイロットプロジェクトの「地域貢献プロジェクト」において、『地域資源を活用した九州の酒類（焼酎・日本酒等）の海外プロモーション』を2015年度から支援。

海外市場等の情報提供

日本酒輸出の現状や海外市場等に関するセミナーを開催。

- 大阪（5月13日）参加者：酒類関係事業者71名
- 東京（9月21日）※予定

個別事業者への支援サービス

- 「新輸出大国コンソーシアム」専門家が、海外展開を図る中堅・中小企業等が抱えている課題の解決等を訪問やE-mail等を通じてサポート。
- 輸出有望産品を有する企業を専門家が、輸出戦略の策定から契約締結まで一貫して支援。（事前審査あり）

現地規制等の情報提供

現地市場の状況を知るための「マーケット情報」、輸出する際に知っておくべき現地規則や流通イメージを得るための「輸出の留意点」、初めて輸出する方からよく聞かれる質問をまとめたQ&Aなどを掲載した、輸出ハンドブックを改訂予定（カナダは新規に作成予定）。

- 『日本酒輸出ハンドブック』
 - ・香港
 - ・韓国
 - ・台湾
 - ・中国
 - ・米国
 - ・カナダ（新規作成）

